

教育推進部教育指導課

令和3年度学校評価の報告について

○学校評価は、「学校運営の改善を目指し、教育水準の向上を図る」ことを目的とし、各学校園が、自校(園)の教育活動その他の学校運営の状況について、以下のとおり評価を行い、その結果に基づき必要な措置を講ずることが、平成19年改正された学校教育法、同法施行規則に示されている。

①教職員による自己評価を行い、その結果を公表すること

②学校の自己評価について保護者などの学校の関係者による評価（「学校関係者評価」）を行うとともにその結果を公表するよう努めること

③自己評価の結果・学校関係者評価の結果を設置者に報告すること

○文京区教育委員会では、法改正に基づき平成20年度より学校評価を実施している。

平成21年4月に「文京区立学校関係者評価委員会設置要綱」を定め、「学校関係者評価委員会」を組織して、学校関係者評価を実施することとした。

平成22年度には、各学校からの学校評価報告とともに、区全体の状況を把握するための参考として、学校関係者評価に区共通項目を策定した。

○ここに、令和3年度学校評価の集計結果を示すとともに、学校支援の具体的な手立てを講じて、教育施策の実行状況や進展状況を把握する資料とする。

別紙1 令和3年度学校関係者評価共通項目（集計結果）

(園)

幼稚園		A	B	C	D	区平均	
1	重点目標（中・短期経営目標含む）が、適切である。 （課題を踏まえて具体的かつ明確に示されているか）	10	0	0	0	3.85	A
2	具体的取組の設定は、適切である。 （目標を達成するために、有効的かつ明確に示されているか）	10	0	0	0	3.80	A
3	自己評価の分析は適切である。 （成果や課題について、分析や解釈がきちんと行われているか）	10	0	0	0	3.75	A
4	課題に対する改善策は適切である。 （有効とされる改善策が明確に示されているか）	10	0	0	0	3.73	A
5	学校関係者評価のための資料は適切である。 （学校の自己評価結果を評価するために必要かつ分かりやすい資料が提供されているか）	10	0	0	0	3.81	A

(校)

小学校		A	B	C	D	区平均	
1	重点目標（中・短期経営目標含む）が、適切である。 （課題を踏まえて具体的かつ明確に示されているか）	20	0	0	0	3.85	A
2	具体的取組の設定は、適切である。 （目標を達成するために、有効的かつ明確に示されているか）	19	1	0	0	3.80	A
3	自己評価の分析は適切である。 （成果や課題について、分析や解釈がきちんと行われているか）	19	1	0	0	3.71	A
4	課題に対する改善策は適切である。 （有効とされる改善策が明確に示されているか）	19	1	0	0	3.72	A
5	学校関係者評価のための資料は適切である。 （学校の自己評価結果を評価するために必要かつ分かりやすい資料が提供されているか）	20	0	0	0	3.82	A

(校)

中学校		A	B	C	D	区平均	
1	重点目標（中・短期経営目標含む）が、適切である。 （課題を踏まえて具体的かつ明確に示されているか）	10	0	0	0	3.92	A
2	具体的取組の設定は、適切である。 （目標を達成するために、有効的かつ明確に示されているか）	10	0	0	0	3.87	A
3	自己評価の分析は適切である。 （成果や課題について、分析や解釈がきちんと行われているか）	10	0	0	0	3.74	A
4	課題に対する改善策は適切である。 （有効とされる改善策が明確に示されているか）	9	1	0	0	3.63	A
5	学校関係者評価のための資料は適切である。 （学校の自己評価結果を評価するために必要かつ分かりやすい資料が提供されているか）	10	0	0	0	3.78	A

※各関係者評価委員が4段階で評価した学校（園）の平均値を下記の基準をもとにABCDの4段階で評定したもの。
（A：4～3.4以上、B：3.4未満～2.6以上、C：2.6未満～1.8以上、D：1.8未満）

別紙2 令和3年度 保護者アンケート(区共通項目)集計結果

	質問項目	幼稚園				
		とてもあてはまる(%)	まああてはまる(%)	あまりあてはまらない(%)	まったくあてはまらない(%)	わからない・無回答(%)
1	本校(園)の教育活動に満足している。	68.1%	29.4%	1.5%	0.0%	1.0%
2	本校(園)の子どもたちは、学校での生活が楽しいと感じている。	78.6%	19.5%	0.4%	0.2%	1.2%
3	本校(園)では、一人一人が大切にされ、子どもの人権に配慮した教育が行われている。	69.8%	26.9%	1.0%	0.2%	2.1%
4	本校(園)は、特色ある校(園)づくりに積極的に取り組んでいる。	58.1%	35.7%	3.3%	0.0%	2.9%
5	本校の授業は、子どもにとって分かりやすい内容である。【小・中学校】	/	/	/	/	/
	本園は、一人一人の幼児理解に努め、適切な保育に努めている。【幼稚園】	68.8%	28.4%	0.7%	0.3%	1.8%
6	本校は、日頃よりいじめの未然防止に適切に取り組むとともに、学校生活で起きたいじめ等の問題(本園は、園の生活で起きた子ども同士のトラブル)に対して、素早く丁寧に対応している。	58.4%	33.3%	1.6%	0.3%	6.4%
7	本校(園)では、子どもの安全管理や事故防止に努めている。	66.9%	30.8%	1.1%	0.3%	0.9%
8	本校(園)は、保護者や地域に対し、積極的に情報を発信している。	53.1%	39.0%	3.6%	0.3%	4.0%
9	本校(園)は、区や学校の方針等に対する保護者の意見をよく聞き、保護者と協力して教育を進めようとしている。	56.7%	33.3%	4.1%	0.8%	4.5%
10	来校時や電話での本校(園)の教職員のあいさつや対応は、適切である。	82.7%	16.2%	0.5%	0.2%	0.2%
11	現在の本園の教育・環境に総合的に満足している。(幼稚園のみ)	68.9%	28.1%	2.0%	0.0%	1.0%

小学校					
	とてもあてはまる(%)	まああてはまる(%)	あまりあてはまらない(%)	まったくあてはまらない(%)	わからない・無回答(%)
	40.9%	52.5%	3.7%	0.7%	1.9%
	47.0%	45.3%	4.5%	0.8%	2.2%
	39.3%	49.0%	3.9%	0.8%	6.8%
	40.3%	44.1%	6.9%	0.8%	7.3%
	40.8%	49.1%	3.0%	0.3%	6.3%
	/	/	/	/	/
	28.1%	35.6%	4.6%	0.9%	28.9%
	44.3%	46.6%	3.1%	0.6%	5.0%
	39.9%	48.2%	6.8%	1.2%	3.5%
	34.3%	45.1%	6.2%	1.2%	12.4%
	65.5%	30.8%	1.9%	0.3%	1.3%
	/	/	/	/	/

中学校					
	とてもあてはまる(%)	まああてはまる(%)	あまりあてはまらない(%)	まったくあてはまらない(%)	わからない・無回答(%)
	31.2%	58.8%	5.5%	1.6%	3.0%
	34.8%	52.9%	5.5%	1.3%	5.5%
	33.2%	50.2%	6.8%	1.4%	8.4%
	25.9%	48.0%	12.5%	1.2%	12.5%
	19.6%	55.6%	9.9%	2.1%	12.8%
	/	/	/	/	/
	24.6%	31.9%	6.4%	1.6%	35.5%
	33.0%	51.5%	2.9%	0.6%	12.0%
	33.7%	49.4%	9.3%	1.1%	6.6%
	30.8%	48.3%	6.4%	1.4%	13.2%
	61.0%	34.9%	2.3%	0.4%	1.5%
	/	/	/	/	/

※ 数値は、各学校の平均値

幼稚園	家庭と地域	<ul style="list-style-type: none"> 保護者アンケートの提出が100%であり、教育方針を理解し、高く評価、満足されていることが読み取れ、とても素晴らしいと思います。 子どもたちのために様々な取り組みを考え、頑張っている幼稚園を町会として応援している。幼稚園も含め、この地域の環境を支えていきたい。
	安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> いつも子どもたちの発達に沿った教育を、たくさん工夫をこらしながら実践して下さり、ありがとうございます。 昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症が流行する中、先生方全員で対策をしてくださったことを、日々感じました。子どもを安心して登園させることができました。
	教職員連携	<ul style="list-style-type: none"> 幼小中連携については、できることから確実に充実を図っていききたい。来年度は、年度当初に小学校との打ち合わせを行い、1年間の見通しを共有し、できることを探っていくことができるといい。 子どもたちにとって、幼稚園が自分の居場所になっていると感じる。教職員が、それぞれの立場で教育を支え、保育をつくり上げているからこそ安心できる場所になっていると思う。 異年齢交流が制限される状況となり、年上の子に憧れをもったり、モデルとなる存在を見たりする機会がすくなくなった。教職員で知恵を出し合い、可能な方法を考えていくことの大切さを感じている。
小学校	学力向上	<ul style="list-style-type: none"> 2年間にわたるコロナ禍のという厳しい状況下、教職員が「学習スタンダード」を基に誠実に学習指導に取り組んでいる。「授業は楽しいですか。」の項目は、昨年度比で3%増の95%の高評価を得ている。子供たちに寄り添い、今後も努力してほしい。 GIGAスクール構想の実現に向けた授業づくりの研究成果が各クラスに浸透しており、ICTを苦手とする教員でもレベルの高い教育を提供できている。
	豊かな心の育成・人間性	<ul style="list-style-type: none"> 先生方が心の教育に努め、学校生活で起きた問題に対しても心を砕いていること、それが、児童の95%近くが友達と仲良く過ごせているという結果からも見てとれます。 保護者アンケートの集計結果からも、いじめの未然防止についても気になることがあればすぐに確認して見守り、必要な場合は適切に対応する、トラブル時はすぐに先生方で情報を共有し、スクールカウンセラーを有効に活用され、迅速に児童の心のケアや保護者への対応が行われた事が分かります。次年度以降もぜひ継続して欲しいと思います。 授業のユニバーサルデザイン化が進んでおり、合理的配慮とのバランスも良く保たれた授業が展開されている。教員の児童への言葉がけも素晴らしい。
	家庭の連携	<ul style="list-style-type: none"> 児童の安全については地域の目が必須であると考えます。学校を通じて、児童や家庭の情報を地域とも可能な限り共有し、連携を深め、登下校時など学校外の安全がより深まれば安心です。 引き続き、学校支援地域本部、AC（英語学習のためのボランティア）、図書ボランティア、読み聞かせボランティア、バリアフリーパートナーなどとの連携に努め、効果的な教育活動を展開していく。
中学校	学力向上	<ul style="list-style-type: none"> 生徒アンケートで「指示のわかりやすさ」を90%維持できた点、特に「授業のわかりやすさ」は昨年度より5%上昇し約90%まで上昇した点、いずれも高く評価できる。一方、「ICT活用のわかりやすさ」は85%程度と昨年度を下回った。この点については、大学も活用した研修などを積極的に進めてほしい。 中学校生活3年間で、各部活動や検定学習等に取り組み実力アップする他に、各新聞への意見投稿や俳句コンクール等に参加したりと、あらゆる分野にチャレンジすることが出来て素晴らしい。
	信頼される学校	<ul style="list-style-type: none"> HPが非常に素晴らしいので、もっと地域の保育園・幼稚園、小学校にアピールすると良いのでは。 学校運営連絡協議会の年3回の開催、地域学校協働本部との連携、英会話講座やNPOと連携した土曜学習教室の充実について高い評価が得られたことは特筆すべきである。 コロナ自粛生活で疲弊する中、学習発表会や運動会、キッズニア東京への校外学習活動が実施され、地域住民は、生徒達の明るい笑顔に励まされ元気を頂いている気がいたします。
	豊かな心の育成・人間性・感性	<ul style="list-style-type: none"> いのちの大切さと心の育成を充実させ、保護者にも高い肯定的評価を得ている。教員の日々の努力も評価されている。 特別支援学級ができ、通常学級の生徒と、支援学級の生徒が楽しく出来ているので良いと思った。 コロナ禍で実施できるものが多い中、「グローバルマナーのおもてなしの心の講演」と「プレゼンテーション能力向上プログラム」は高評価を得ている。来年度に向けてより一層生徒の力を伸ばす取り組みを是非期待する。